

牧野伸顯 しげひら 政治家。文久元年十月二十一日薩摩國生れ、昭和十四年一月二十五日没（八二―一九〇）。大久保利通の次男。鹿児島学校中退。明治十一年外務省入省、のち文部次官、イタリヤ・オーストリア各駐劄公使、經て農商務相、外相等歴任。この間樞密顧問官、貴族院議員を務め、大正七年宮内相、十四年内大臣となる。伯爵。戦後の着相吉田茂は女婿。

著書「熱海と五十名家」（合著・齋藤和堂編著、大正九年十一月二十日静岡・富永寛明刊、精和堂發賣）、「日本外交秘録」（合著・朝日新聞社編、昭和九年五月十五日朝日新聞社）、「松濤閑談」（昭和十五年八月二十日創元社）、「信濃津齊彬言行録」（序、昭和十九年十一月五日信濃波書店「岩波文庫」）等。

文献、下園佐吉著「牧野伸顯伯」（昭和十五年七月一日人文閣）等。